

## 臨床心理室

廣常秀人

### 1. スタッフ

臨床心理室長：廣常秀人

常勤スタッフ：安尾利彦、森田眞子、富田朋子

非常勤スタッフ：宮本哲雄、速見佳子、牧寛子

エイズ予防財団リサーチレジデント：西川歩美、水木薫

遺族専門家相談員：森布季

### 2. 概要

平成19年7月より臨床心理室は、①病院の理念に基づく事業であること、②質の高い医療の提供に貢献すること、③疾患と心理状態の関連が研究されていること、④医療者-患者関係と保健行動との関連が医療の効果を左右すること、⑤診療科間のサービスの格差をなくすこと、以上5点の目的や理由により、全診療科の患者やその家族等に対応可能な臨床心理室として再編された。昨年度より常勤心理療法士3名、非常勤心理療法士2名、エイズ予防財団リサーチレジデントの心理療法士2名、遺族相談員の心理療法士1名の、合計9名体制となった。

現在臨床心理室は、臨床心理室運営委員会で審議した活動目標や計画をもとに、患者や家族等の心理相談、心理検査、各診療科・チームとのリエゾン・コンサルテーションといった心理臨床活動に加え、臨床心理室内のカンファレンス、臨床心理学専攻の大学院生の実習受け入れ、近畿グループ管内のメンタルヘルス相談、心理に関する研修の企画・運営・講義・講演、そして、研修を主に行っている。

今後の臨床心理室は、スタッフの心理臨床能力の向上・維持を図り、より多くの患者や家族等に対して質の高い臨床心理学的援助支援を提供していくことが、もっとも重要であると考えられる。そのため、各スタッフが研修やスーパーヴィジョンを受けやすい労働環境を整えること、臨床心理室内のカンファレンスや事例検討など、相互支援体制を充実強化することを通じてスタッフの質の向上を図ることが課題である。

日々の実践に加え、厚生労働科学研究費による研究班に分担研究者や協力者として貢献すること、実習受け入れによって後進の指導に参与すること、総合病院における臨床心理室の役割を他施設に伝えることを通し、医療の総合的な充実に資することも、当臨床心理室にとって重要な任務である。

以上まとめたように臨床心理室の業務は、心理相談や心理検査などの臨床業務は当然のことながら、各種研修や研究班の活動など、多岐にわたっている。

#### 【2016年度 研究発表業績】

A-2

疇地道代、廣常秀人：トラウマの治療（1）薬物療法「これからの対人臨床を考える うちの心理臨床トラウマ」藤森和美、青木紀久代編集、P.139-145、福村出版、東京、2016年11

月 1 日

疇地道代、廣常秀人：入院患者やがん患者のコンサルテーションリーゼン「子どものこころの診療ハンドブック（日本総合病院精神医学会治療指針7）」荒井宏、宮川真一 編集、P.109-116、星和書店、東京、2016年11月25日

廣常秀人、高橋秀俊、高橋雄一：災害後の子どものこころのケア「子どものこころの診療ハンドブック（日本総合病院精神医学会治療指針7）」荒井宏、宮川真一 編集、P.171-180、星和書店、東京、2016年11月25日

A-4

疇地道代、廣常秀人：性的虐待とトラウマ「最新精神医学」21(4)：P275-282、世論時報社、2016年7月25日

西川歩美：血友病保因者に対するケアの必要性～保因者の置かれている身体的・心理的側面に関する考察～「Frontiers in Haemophilia」3(2)：P35-37、メディカルレビュー社、2016年9月16日

A-6

森田眞子：医師、看護師、薬剤師、ソーシャルワーカー、心理カウンセラーなど多職種で取り組むことの重要性「医療者と患者のコミュニケーションガイド～HIV診療場面でのヒント集～」矢島嵩、井上洋士 編集：P53、HIV Future Japan プロジェクト、千葉、2016年11月20日

B-3

廣常秀人、伊藤正哉：(コーディネーター、座長、兼指定討論者) シンポジウム A-2「トラウマの心理療法；各技法、各派を越えて治癒に至る共通因子を探る」第15回日本トラウマティック・ストレス学会、仙台、2016年5月21日

廣常秀人：(座長) 教育講演 5 小野善郎「心理的虐待の概念と臨床的意義」。大阪、2016年11月26日

B-4

宮本哲雄：HIV 医療に携わる中で学んだジェンダーについて。ジェンダーコンシャスなアプローチ (11) -総合病院臨床におけるジェンダーへの気づき-。日本心理臨床学会 第35回秋季大会、横浜、2016年9月7日

金井菜穂子、森田眞子、西本幸代：総合病院心理職における“働き方”の多様性について (1) -病院の規模・所属先・指示系統と心理士の職務内容との関係-。日本心理臨床学会 第35回秋季大会、横浜、2016年9月6日

廣常秀人：(座長) ポスター18「心理社会的支援2」。第57回日本児童青年精神医学会総会、岡山、2016年10月29日

安尾利彦、疇地道代、廣常秀人、出口孝志、松本政浩、高田幸千子、中森正二：職業性ストレス簡易調査票を用いた職場訪問の試み。第70回国立病院総合医学会、沖縄、2016年11月11日

古谷野淳子、西川歩美、日高庸晴：保健所における認知行動面接の普及についての検討。第30回日本エイズ学会学術集会総会、鹿児島、2016年11月24日

手塚千恵子、安尾利彦：HIV感染男性患者達のグループ・ワークー「自己愛」を巡ってー。精神科慢性疾患の力動的集団精神療法の会、埼玉、2017年3月19日

#### B-5

廣常秀人：無床から有床へ；救命救急センターから任意入院を受け始めたこの半年間を振り返って。シンポジウム「総合病院精神科の多様なリエゾン活動」第2回大阪総合病、院精神医学研究会、大阪、2016年5月28日

#### B-8

安尾利彦：健康管理・メンタルヘルスについて。大阪医療センター新採用職員研修、大阪医療センター、大阪、2016年4月1日

廣常秀人：スーパーヴァイザー。第36回大阪精神療法研究会、大阪、2016年4月9日

廣常秀人：事例相談、スーパーヴァイザー。平成28年度宮城県子ども総合センター気仙沼市立小中学校巡回訪問事業気（仙沼市立気仙沼小学校、気仙沼市立気仙沼中学校、気仙沼市立条南中学校）、宮城、5月18-19日

森田眞子：メンタルヘルスケア（講義・実習）。人事院第75回近畿地区中堅係員研修、大阪、2016年5月27日

森田眞子：グループワーク指導。HIV感染症薬物療法認定薬剤師養成研修、大阪、2016年6月8日

冨田朋子：心理検査について。心理検査と心理面談に関する西7病棟勉強会、大阪医療センター、大阪、2016年6月9日

森田眞子：HIV陽性者の事例について。バウムテスト研究会、京都、2016年6月13日

廣常秀人：スーパーヴァイザー。第37回大阪精神療法研究会、大阪、2016年6月25日

西川歩美：ファシリテーション。平成28年度薬害HIV遺族交流会、兵庫、2016年7月2-3日

廣常秀人：スーパーヴァイザー。大阪府自殺未遂者連携支援事業事例検討会、大阪、2016年

7月5日

富田朋子：心理面接について。心理検査と心理面談に関する西7病棟勉強会、大阪医療センター、大阪、2016年7月7日

森田眞子：HIVとカウンセリング。大阪大学医学部学生実習、大阪、2016年7月14日

森田眞子：HIV陽性者の心理的支援。HIV陽性者の看護③チーム医療：チーム診療の実際、HIV/AIDS看護師研修会初心者コース、大阪、2016年7月26日

廣常秀人：震災後のPTSD症状をはじめとしたこころの症状。登米市立米山中学校教育講演、宮城、2016年7月28日

廣常秀人：事例相談、スーパーヴァイザー。平成28年度宮城県子ども総合センター気仙沼市立小中学校巡回訪問事業（登米市立米山中学校、気仙沼市立気仙沼小学校、気仙沼市立気仙沼中学校、気仙沼市立条南中学校）、宮城、2016年7月28-29日

富田朋子：認知行動療法について。心理検査と心理面談に関する西7病棟勉強会、大阪医療センター、大阪、2016年8月4日

森田眞子：HIVカウンセリングとセクシュアリティ～大阪での取り組みや私の経験から～。関東甲信越ブロックカウンセラー連絡会議、東京、2016年8月6日

廣常秀人：(司会)第1回安全衛生研修会「身近な事例から知るストレスチェックの実際「医師の面接指導」も含め ああ実感！」(演者：大阪樟蔭女子大学名誉教授 夏目誠)、大阪、2016年8月19日

森田眞子：HIV陽性者の心理的支援。HIV陽性者の看護③チーム医療：チーム診療の実際、HIV/AIDS看護師研修会初心者コース、大阪、2016年9月6日

富田朋子：SSTについて。心理検査と心理面談に関する西7病棟勉強会、大阪医療センター、大阪、2016年9月8日

廣常秀人：スーパーヴァイザー。大阪府自殺未遂者連携支援事業事例検討会、大阪、2016年9月6日

廣常秀人：スーパーヴァイザー。第38回大阪精神療法研究会、大阪、2016年9月10日

森田眞子：メンタルヘルスケア（講義・実習）。人事院第76回近畿地区中堅係員研修、大阪、2016年9月15日

西川歩美：ファシリテーション。厚労科研「個別施策層のインターネットによるモニタリング調査と教育・検査・臨床現場における予防・支援に関する研究」「MSM対象の認知行動理

論による HIV 予防介入面接研修会」、東京、2016年9月16日

水木 薫：事例提供。多職種とともに働くカウンセラーになるための研修、東京、2016年9月25日

廣常秀人：事例相談、スーパーヴァイザー。平成28年度宮城県子ども総合センター気仙沼市立小中学校巡回訪問事業（気仙沼市立気仙沼小学校、気仙沼市立気仙沼中学校、気仙沼市立条南中学校）、宮城、2016年9月15-16日

安尾利彦：HIV とカウンセリング。HIV 感染症研修会、大阪、2016年9月27日

下司有加、冨田朋子、矢倉裕輝、岡本 学：チーム医療の実際～多職種との協働～。HIV 感染症研修会、大阪、2016年9月27日

廣常秀人：スーパーヴァイザー。「子どもの心の診療ネットワーク事業」症例検討会、兵庫県立光風病院、2016年9月30日

宮本哲雄：神経心理検査と事例検討。平成28年度 HIV 感染症医師実地研修会、大阪、2016年10月6日

森田眞子：HIV 医療におけるカウンセリング。大阪大学医学部学生クリニカルクラークシップ、大阪、2016年10月5日

西川歩美：ファシリテーション。厚労科研「個別施策層のインターネットによるモニタリング調査と教育・検査・臨床現場における予防・支援に関する研究」「MSM 対象の認知行動理論による HIV 予防介入面接研修会」、大阪、2016年10月14日

森田眞子：グループワークファシリテーション。エイズ予防財団平成28年度 HIV 検査相談研修、大阪、2016年10月27・28日

安尾利彦：ストレスについて。大阪医療センター看護部1年目研修 看護職とメンタルヘルスケア、大阪、2016年10月31日

森田眞子：ファシリテーション。平成28年度薬害 HIV 遺族交流会、京都、2016年11月6日

安尾利彦：ファシリテーション。平成28年度薬害 HIV 遺族交流会、京都、2016年11月6日

宮本哲雄：ファシリテーション。平成28年度薬害 HIV 遺族交流会、京都、2016年11月6日

牧 寛子：ファシリテーション。平成28年度薬害 HIV 遺族交流会、京都、2016年11月6日

森 布季：ファシリテーション。平成28年度薬害 HIV 遺族交流会、京都、2016年11月6日

廣常秀人：事例相談、スーパーヴァイザー。平成 28 年度宮城県子ども総合センター 気仙沼市立小中学校巡回訪問事業（気仙沼市立気仙沼小学校、気仙沼市立気仙沼中学校、気仙沼市立条南中学校）、宮城、2016 年 11 月 10-11 日

森田眞子：HIV 検査・相談での対応～実習と最近のトピックを交えて～。富山県エイズカウンセリング研修会、富山、2016 年 11 月 25 日

廣常秀人：コミュニケーション。緩和ケア研修会、大阪、2016 年 12 月 4 日

廣常秀人：スーパーヴァイザー。大阪府自殺未遂者連携支援事業事例検討会、大阪、2016 年 12 月 6 日

水木 薫：事例提供。近畿ブロック HIV 医療におけるカウンセリング研修会、大阪、2016 年 12 月 9 日

安尾利彦：事例提供。近畿ブロック HIV 医療におけるカウンセリング研修会、大阪、2016 年 12 月 9 日

廣常秀人：(座長) 院内定期講演会「患者の話を聴くこと～弱味も生かした自分らしい聴き方とは?～」(演者：関西大学 中田行重)、大阪、2016 年 12 月 9 日

安尾利彦：ストレスとは。大阪医療センターメンタルヘルスサポートチーム「なのはな」主催事務・コメディカル新入職者セルフケア研修、大阪、2016 年 12 月 19 日

安尾利彦：セルフケアとは。大阪医療センターメンタルヘルスサポートチーム「なのはな」主催事務・コメディカル新入職者セルフケア研修、大阪、2016 年 12 月 19 日

森田眞子：グループファシリテーション。大阪医療センターメンタルヘルスサポートチーム「なのはな」主催事務・コメディカル新入職者セルフケア研修、大阪、2016 年 12 月 19 日

安尾利彦：グループファシリテーション。大阪医療センターメンタルヘルスサポートチーム「なのはな」主催事務・コメディカル新入職者セルフケア研修、大阪、2016 年 12 月 19 日

廣常秀人：スーパーヴァイザー。第 39 回大阪精神療法研究会、大阪、2016 年 12 月 23 日

速見佳子：事例提供。日本ユング派分析家協会グループスーパーヴィジョン、大阪、2017 年 1 月 14 日

廣常秀人：スーパーヴァイザー。大阪府自殺未遂者連携支援事業事例検討会、大阪、2017 年 2 月 7 日

廣常秀人：事例相談、スーパーヴァイザー。平成 28 年度宮城県子ども総合センター 気仙沼市立小中学校巡回訪問事業（気仙沼市立気仙沼小学校、気仙沼市立気仙沼中学校、気仙沼市立条

南中学校)、宮城、2017年2月16-17日

廣常秀人：スーパーヴァイザー。平成28年度第10回包括的HIVカウンセリング研修会、山口、2017年2月25-26日

安尾利彦：事例提供。大阪精神分析セミナー、大阪、2017年2月26日

安尾利彦：メンタルヘルスケア。大阪医療センター附属看護学校特別講演、大阪、2017年3月9日

廣常秀人：スーパーヴァイザー。第40回大阪精神療法研究会、大阪、2017年3月11日